

創業ポータルサイト構築・運營業務等に係る機能(コンテンツ)について

本仕様書 5(1)②イ(ア)に示す機能(コンテンツ)の構成等は、下記のとおりとする。

なお、下記は基本的な機能及び内容を示したものであり、本サイト構築の目的や各機能がもたらす効果等を勘案し、別のより適切な機能及び内容が考えられる場合は、受託者から積極的に提案すること。

I サイト構成

1 創業者情報の発信

(1) 目的

創業者・施策効果の見える化

(2) 内容

- 創業者の紹介（行政・支援機関等の支援を受けて創業した者等のインタビュー記事や成功談・失敗談の掲載）※一部動画での配信
- 女性創業者メンター紹介（相談しやすい体制の構築）

2 支援情報の提供

(1) 目的

支援施策・支援者の見える化

(2) 内容

- 創業に関する最新トピックス
- 県の創業支援施策の紹介
- スタートアップガイド（創業に必要な基礎知識、参考情報）
- 相談窓口
 - 市町、商工団体、金融機関等の創業相談窓口の紹介
 - 支援者、創業支援施設の紹介
- 専門家によるサポート（スタートアップ支援アドバイザー等）
- 助成制度（創業補助金、店舗改修・家賃補助等）
- 融資制度（創業等応援資金、公庫融資制度等）
- その他資金調達手段（W I S やまぐち、クラウドファンディング活用助成等）
- 創業場所（チャレンジショップ、コワーキングスペース、シェアオフィス等）
- 表彰制度（各種ビジネスプランコンテスト）
- セミナー・イベント情報（カレンダーや地域・内容等による検索機能）
- 関連リンク集
 - ・各機関の創業支援サイトへのリンク
 - ・関連施策（事業承継、U J I ターン、C O C + など）との連携

Ⅱ サイト機能

1 検索機能

「地域」「支援内容」「創業段階」「課題」「女性・若者」「時期」等の区分で検索できる機能を設け、利用者のニーズに応じた利便性を確保

2 情報発信

- 会員機能を設けることで創業希望者を把握し、積極的かつ確実に情報発信
- 会員へのアンケート実施により創業希望者のニーズを的確に把握し施策に反映

3 SNS対応

(1) 概要

創業に関する各種情報の周知や創業経験者・希望者間の交流促進等を目的として、本サイトとSNSサービスとの連動を行う。

(2) 内容

- ① SNSを利用して、本サイトの更新情報や県・各支援機関等による創業等に関するイベント開催等の周知、創業経験者同士の情報交換、希望者の問い合わせに対する回答などを行う。
- ② サービス参加を希望する個人・各支援機関は、登録の上、随時希望する情報を投稿する。
- ③ 対象サービスは、Facebook、LINE、twitter等から、当該機能の設置目的、各サービスの機能や普及率等を勘案し、受託者で選択し提案すること。

4 支援機関等書き込みスペースの設置

(1) 概要

創業に関する各種情報の周知等を目的として、本サイトに支援機関等が自由に投稿(書き込み)できるスペースを設置する。

(2) 内容

- ① 当該スペースにおいて、本サイトの更新情報や県・支援機関等による創業に関するイベント開催の周知などを想定。
- ② 財団から投稿者アカウントを付与された支援機関等は、随時、希望する情報を投稿する。
- ③ スペースの設置場所については、本サイト上、若しくは外部サービス(ブログ等)を問わないが、十分な容量を確保するとともに、サイト本体の安全性・安定性に影響を与えず、新規投稿、削除、修正等の管理が容易な設計とすること。

5 創業セミナー等イベント開催等の表示

(1) 概要

本サイトトップページに、閲覧者の目にとまりやすい形で創業に関するセミナー、その他イベントの開催情報を表示する。

(2) 内容

- ① トップページにおいて、県若しくは市町等が開催する創業に関するセミナー等の情報について、トップページに表示する。
- ② 表示するセミナー等の件数は、開催までの日数が短い順に2～3件とする。
- ③ 表示の方法については、受託者において企画・提案すること。
- ④ トップページに表示された該当箇所について、県が主催するセミナー等については他ページに掲載された詳細情報と、支援機関等が主催するセミナー等については主催者の該当ページにリンクすること。
- ⑤ 表示の内容やリンク先について、追加・削除・修正が容易に行えるよう設計すること。

6 県主催イベント申込機能

(1) 概要

県が主催する創業に関するイベントについて、本サイト上から参加を申し込む機能。

(2) 機能の詳細

- ① 本サイト上に表示された県が主催する創業に関するイベント等について、指定部分をクリックすることにより、申込フォームへ遷移し、閲覧者が必要事項を入力の上、送信することにより申し込みを行う。
- ② 申込フォームについて、入力項目は8項目程度、申込件数は最大100件とする。なお、申込数が100件を超過する場合、下記③に示す出力処理を行った後、新規データを受け付ける設計とする。
- ③ 申込データについては、申込フォーム、一覧表形式、CSV等によるデータ形式による出力が可能な設計とすること。
- ④ 申込フォームごとに連続した番号を付与し、申込を受領・確定した番号をサイト上で確認できる設計とすること。
- ⑤ 申込フォームの送信を受ける際は、SSLによる暗号化通信を行うこと。

7 創業者情報(体験談)

(1) 概要

既に県内で新たに創業された方の情報(体験談)を作成し、新たに創業を検討している閲覧者への参考情報とする。

(2) 詳細

- ① 創業経験者への取材に基づき、創業経験者の情報及び体験談を取りまとめたページを作成する。
- ② 掲載(取材)対象者については、財団と協議の上、決定する。
- ③ 掲載情報及び体験談について、追加・削除・差替が容易に行えるよう設計すること。